



十勝支部 支部長  
医王田 勝 美

平成三十一年の初春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様には、日頃より十勝支部の会務運営にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

支部長就任三期目の後半にあたる昨年は、「地域と密着した行政書士」をテーマに理事十名が事業に取り組みました。一昨年同様、中心街活性化事業に参加し、たくまくんぬいぐるみの参加と、七夕飾りの出品、ポケットティッシュの配布をしました。九月には、地域の交通安全運動の推進及び交通安全意識の高揚を図る活動として、帯広市主催の交通事故抑制総決起大会に参加しました。また、清水町の教育委員会からの要請で「大切な家庭の為に相続・遺言を知ろう!」について講演をしました。社会貢献と広報活動の両面で成果がありました。支部研修会では、「家族信託の基礎」ほか三つの研修をしました。無料相談会では、他士業との共催で三回、二月の行政書士記念日には、日本政策金融公庫帯広支店との共催で相談会を予定しています。新年度におきましては、委託業務の精度向上と、会員受託業務の開拓をめざし、次世代を担う会員と共に、汗を流していく所存です。会員の生活基盤の確保を念頭に日々研鑽を重ねて参ります。結びに、会員皆様のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



苫小牧支部 支部長  
土 井 光 博

新年明けましておめでとうございます。平成31年を迎え、全道の会員の皆様におかれましては、益々のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

また、昨年9月6日の北海道胆振東部地震により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。苫小牧支部では、苫小牧市、むかわ町、厚真町の会員4名の方が被害を受けられました。北海道会からも支援金の支給もあり、大変お世話になりました。

今年度は、室蘭支部、日高支部、苫小牧支部で例年開催している三支部合同研修会を苫小牧支部の主催でむかわ町の四季の館で行いました。地震の10日前の事です。この災害は本当に人事とは思えず心が痛みます。

今年度も9ヶ月が経過しましたが、支部理事の方々や会員の皆様のご理解、ご協力のおかげで支部の事業を運営する事が出来ております。予定しておりました、支部研修会や行政書士業務のPR活動、毎月定時開催している無料相談会等の事業も無事消化する事が出来ておりますことを、感謝申し上げます。毎年10月に開催している「くらしの手続無料相談」においても今年度は、たくまくんが大人気でした。

31年度の方針については、無料相談会等を通じて、行政書士の周知に努める他、会員の要望に合うような研修内容にして、多くの会員が参加できる研修会にしたいと思っています。

新年度が会員皆様にとって、さらなる飛躍の年でありますよう、ご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

